

一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、21人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

その概要は、次のとおりです。
（ ）内には、各党派等からの質問申し出時間を記載しています。

会派名など	質問者数	質問時間
水曜会	6人	340分
公明党	5人	210分
日本共産党	2人	150分
誠友会	3人	150分
市民連合	2人	150分
新政クラブ	1人	70分
無所属	2人	各30分

*一般質問の録画放送をインターネットで見ることができます。(詳細は下段)



小林 茂裕
水曜会 (60分)

芦田川河口堰の開放は

問 ①河口堰は工業用水確保等の目的で造られたが、現在の工業用水の運用状況は。
②自然と共生する芦田川の復活に向け、河口堰を開放した場合のメリットと課題は。

答 ①工業用水の平成29年度の実績は、25事業所へ供給し、契約

水量は日量5万9375立方メートル、日平均配水量は5万8722立方メートル、日最大配水量は9万5719立方メートルとなっている。
②河口堰を開放した場合、水環境の改善に加え、河川の自然流下による砂州の形成や汽水域の広がりによる親水空間の創出が想定される。しかし、課題として、海水の遡上に伴い、工業用水や農業用水の取水機能が失われること、周辺地域において塩害が発生すること等が想定される。



熊谷 寿人
水曜会 (60分)

保育中の事故の対応は

問 ①事故の検証の進捗状況は。
②再発防止に向けた取り組み、また、万が一にも事故が起きた場合の適切な対処等、今後の対策は。

答 ①検証委員会を設置し、事故の原因究明と再発防止策を検討

する。学識経験者、弁護士、医師保健師、栄養士、保育関係者を委員として、12月21日に第1回の検証委員会を開催する。委員会で得た意見は、報告書として取りまとめ公表する。

②報告書の内容を踏まえ、保育施設では、危機管理対応マニュアルや離乳食のしおり等各種マニュアルの見直しを進める。

また、低年齢児保育の研修や救命救急講習も積極的に実施し、その状況を点検し、課題がある場合には改善を図るなど事故の再発防止に努める。



高田 健司
水曜会 (55分)

福山駅北口広場整備に対するJR西日本からの提案は

問 本市が策定中の福山駅北口広場整備基本方針の選択肢となるよう、JR西日本から提出された提案書の内容と提案に対する本市の受け止めは。

答 提案内容は、福山駅前広場のJR西日本の所有地と駅北口広

場の本市の所有地を交換し、駅前広場は、全て本市の所有地、駅北口広場は、全てJR西日本の所有地とするものである。
その上で、駅北口広場に駅周辺地域のにぎわい創出と駅南北の回遊性創出の観点から必要な送迎機能に加え、商業機能やホテル、福山城を望む展望広場を備えた施設等を建設するものである。
本市が進める中心市街地活性化に向けた取り組みに沿う提案であると感じている。

*12月定例会の一般質問の録画放送を見る場合

福山市のホームページ → 福山市議会 → 議会中継 → ここからご覧ください。